



焼津水産化学工業株式会社

---

# BUSINESS REPORT 2023

---

2023年3月期 中間報告書  
2022年4月1日～2022年9月30日



「価値創造の加速」を経営ビジョンとして、  
顧客課題の解決、社会課題の解決で価値創造を加速させてまいります。

代表取締役社長 山田 潤

### 上半期の事業の概況

当社グループでは、2025年3月期までの新3か年中期経営計画に基づき、「価値創造の加速」を経営ビジョンとして、(1) 安全・安心の向上、(2) 国内事業（調味料、機能性）の強化、(3) 海外展開の加速、(4) 新たな事業分野の創出の4つの基本戦略へ経営資源を投入しております。また、当社では「資本効率の追求」を重要な経営課題と捉え、人財・設備への投資、株主還元、新規事業分野への投資を実施することなどで企業価値の向上を図っていくことを決定しております。第1四半期連結会計期間においては、株主還元策の一環として自己株式の市場買付を行い、185,000株（株式の取得価額の総額：1億80百万円）の取得を実施しました。

連結売上高につきましては、調味料及び機能食品の販売は概ね前年同期と同水準となったものの水産物の販売が伸長したことから、65億92百万円（前年同期比4億92百万円、8.1%増）となりました。利益面につきましては、製造コスト上昇に伴う販売価格の見直しや生産性改善への取組みを行っているものの、足元の更なる原材料価格、燃料動力費の上昇に伴い採算性が悪化したほか、販売費及び一般管理費においても積極的な事業展開を見据えた人材確保に伴う人件費の増加やコロナ禍で削減していた広告宣伝費及び販売促進費の増加の影響等もあり、連結営業利益は1億58百万円（同1億49百万円、48.6%減）となりました。また、連結経常利益は、1億85百万円（同1億55百万円、45.6%減）となったほか、特別利益の投資有価証券売却益が前年同期比4億71百万円減少したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6百万円（同4億65百万円、81.3%減）となりました。



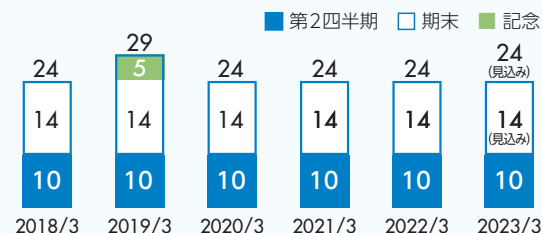
## 配当について

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置付けております。利益配分につきましては、時代のニーズに対応するために研究開発、生産、市場開拓等への投資を進める一方で、配当性向を勘案しつつ継続的に安定した配当を実施することを基本方針としております。当期の中間配当金につきましては、前期の中間配当と同じく1株当たり10円とさせていただきます。期末配当につきましては、1株当たり14円（中間と合わせて24円）を予定しております。

株主の皆さまにおかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 配当金推移

(単位：円)



## 株主還元

株主還元策の一環として、2022年5月10日から2022年5月30日の期間で自己株式の市場買付を行い、185,000株（株式の取得価格の総額：1億80百万円）の取得を実施しました。

## 新中期経営計画

当社グループは「価値創造の加速」をビジョンとして2022年4月から2025年3月までの3か年中期経営計画を策定しました。

4つの基本戦略に基づいた施策により、2025年3月期（最終年度）の連結売上高145億円、連結営業利益8.5億円、ROE5.0%以上の達成を目指します。また、「資本効率の追求」を重要な経営課題と捉え、キャッシュアロケーションとして3か年を通じて人財・設備への投資：35億円、株主還元：20億円、新規事業分野への投資：5億円を実施することなどで企業価値の向上を図っていきます。ビジョン達成に向け、グループ一丸となって活動していきます。

### 基本戦略

- (1) 安全・安心の向上：新たな価値創造に向けた品質保証体制の確立
- (2) 国内事業（調味料・機能性の強化）：特定市場の深掘りによる調味料事業分野におけるシェア拡大、マーケットインによるオリジナル素材の積極的な商品投入
- (3) 海外展開の加速：ASEANと米国に向けた積極投資
- (4) 新たな事業分野創出：スタートアップとの協業、M&Aを活用した事業分野の拡大

(単位：百万円)

|        | 2022年3月期<br>(実績) | 2025年3月期<br>(目標) | 増減     |
|--------|------------------|------------------|--------|
| 連結売上高  | 12,119           | 14,500           | +2,381 |
| 連結営業利益 | 599              | 850              | +251   |
| ROE    | 3.9%             | 5.0%             | +1.1pt |

## TOPICS

## 水産原料の副産物を有効活用した調味料「フィッシュエキスA」を発売

当社は、マグロ・カツオ由来の調味料「フィッシュエキスA」の販売を開始しました。本製品は、当社が長年取組んできた缶詰や鰹節製造の際の副産物であるマグロやカツオの煮汁を有効活用するための技術を駆使しており、近年社会問題として取り上げられているフードロス解決へ向けた取組みの中ででき上がった環境対応型の製品となります。

当社は、今後も水産原料を中心とした天然素材を有効に活用しながら、おいしさと健康を通して皆さまの豊かな生活に貢献してまいります。



## TOPICS

## 株主優待に関するお知らせ

2022年4月の東京証券取引所の区分見直しや当社の株主優待制度の状況等を踏まえ、来年2023年3月31日を基準日とする株主優待から制度を一部変更いたします。

保有株式数基準の変更及び継続保有期間条件の撤廃を行っています。

## &lt;変更後の株主優待内容&gt;

|        |                    |
|--------|--------------------|
| 3単元以上  | 株主優待カタログより<br>1品贈呈 |
| 10単元以上 | 株主優待カタログより<br>2品贈呈 |

## TOPICS

CO<sub>2</sub>フリー電力を導入します

当社は、2022年10月より焼津本社及び各工場において使用する電力をCO<sub>2</sub>フリー電力に変更しました。CO<sub>2</sub>フリー電力とは、太陽光や水力などの発電時にCO<sub>2</sub>を発生しない再生可能エネルギーに由来する電気のことです。CO<sub>2</sub>フリー電力の導入により、当社では年間4,640tのCO<sub>2</sub>削減が見込めます。

## CSR

## 静岡県立こども病院に「紙アプリ」を寄贈

これからの未来を支える子どもたちのための最初の取組みとして、「静岡県立こども病院」へ紙アプリの寄贈を行い、9月9日に贈呈式が行われました。紙アプリは、子ども達が描いた絵がスキャナーで取り込まれ、モニターの中で動き出すアプリケーションです。

贈呈式の中で坂本喜三郎院長より「紙アプリは、「自分自身」が関わることができるという点で素晴らしく、子ども達に笑顔が増えました。子ども達のために有効に活用していきます。」との謝辞がありました。

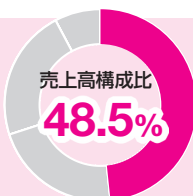
当社は今後も、こども病院をはじめとした地域の子どもの活動を支える取組みを継続してまいります。



天然調味料の製造

調味料の受託加工

## 調味料



売上高

**31億 97百万円**前年同期比  
**1.3%増**

セグメント利益

**2億 37百万円**前年同期比  
**1.5%増**

液体調味料の販売が伸長したほか、製造工程の効率化等により増収増益となりました。

## 天然調味料

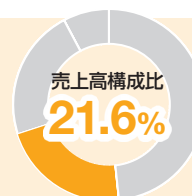
カツオエキス 昆布エキス エビエキス  
カニエキス オイスターエキス etc.

機能性食品素材の製造

健康食品の通信販売

機能食品の受託加工

## 機能食品



売上高

**14億 19百万円**前年同期比  
**2.0%減**

セグメント利益

**2億 42百万円**前年同期比  
**39.1%減**

健康食品の通信販売など機能食品の苦戦が続き減収となりました。原料価格、燃料動力費の上昇等、採算性の悪化により減益となりました。

## 機能性素材

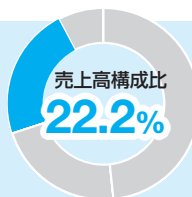
N-アセチルグルコサミン アンセリン フコース  
マリノコラーゲン フコイダン テアフラビン etc.

水産物の問屋業

倉庫業

水産物の加工

## 水産物



売上高

**14億 65百万円**前年同期比  
**45.2%増**

セグメント利益

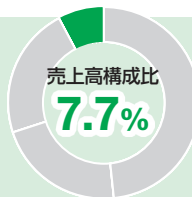
**44百万円**前年同期比  
**79.1%増**

国内向けの原料・商品販売が伸長したほか、製造経費や運賃の削減により、増収増益となりました。

その他商品

化粧品通販事業

## その他



売上高

**5億 9百万円**前年同期比  
**4.7%増**

セグメント利益

**16百万円**前年同期比  
**2.5%減**

その他商品の販売が伸長しましたが、一般管理費の増加により増収減益となりました。

※ 上記における各分野のセグメント利益は配賦不能費用（382百万円）控除前のものです。



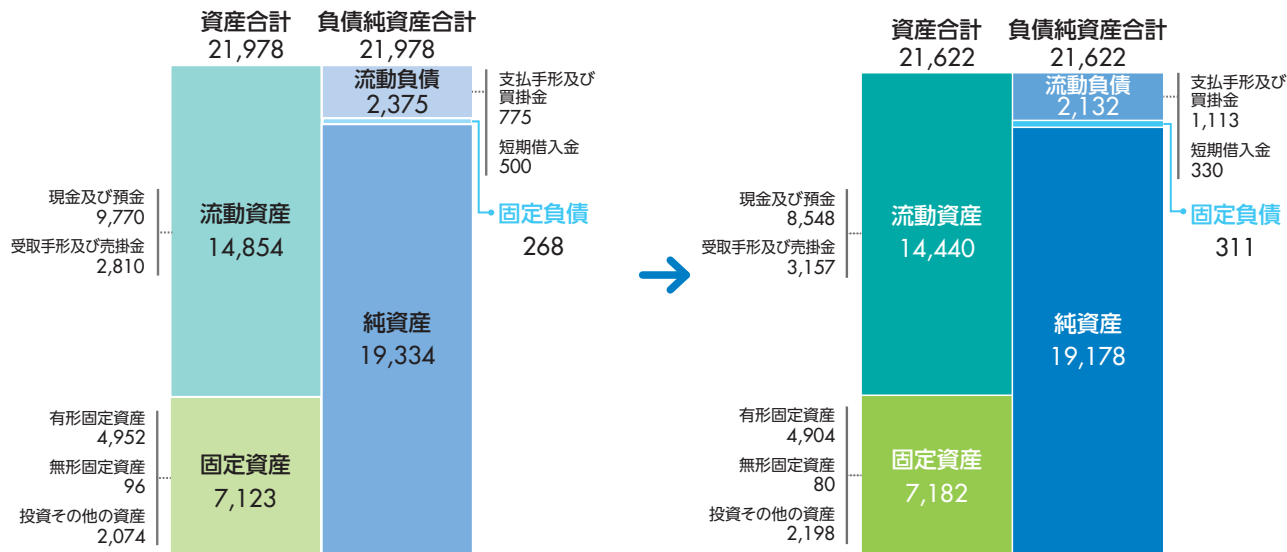
# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表の概要

(単位：百万円未満切り捨て)

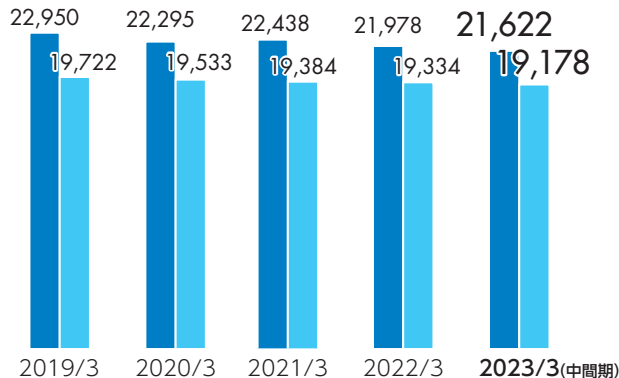
前期 (2022年3月末)

当中間期 (2022年9月末)



● 総資産 ● 純資産

(単位：百万円)



- 当第2四半期連結会計期間末における総資産の総額は、前連結会計年度末に比べ3億55百万円減少し、21億22百万円となりました。
- 流動資産は、受取手形及び売掛金が3億46百万円、原材料及び貯蔵品が2億85百万円、商品及び製品が96百万円増加した一方、現金及び預金が12億21百万円減少したこと等により4億14百万円減少し、14億40百万円となりました。
- 固定資産は、期中の減価償却が設備投資を上回り有形固定資産が48百万円減少した一方、保有株式の時価の上昇により投資有価証券が1億1百万円増加したこと等により58百万円増加し、71億82百万円となりました。
- 流動負債は、支払手形及び買掛金が3億37百万円増加した一方、未払法人税等が2億84百万円、短期借入金が一億70百万円減少したこと等により2億43百万円減少し、21億32百万円となりました。
- 固定負債は、繰延税金負債が39百万円増加したこと等により42百万円増加し、3億11百万円となりました。
- 純資産は、その他有価証券評価差額金が84百万円増加した一方、自己株式取得により自己株式が1億80百万円、利益剰余金が59百万円減少したことにより1億55百万円減少し、19億78百万円となりました。

この結果、自己資本比率は88.7%となりました。

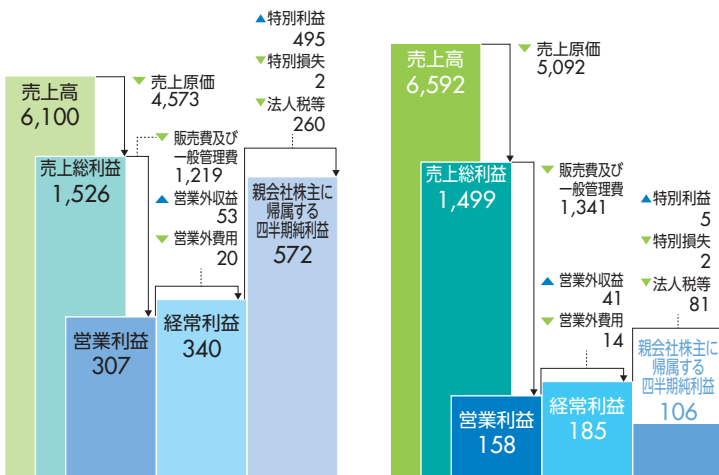
当冊子よりさらに詳しい財務情報などは当社IRサイト

## 連結損益計算書の概要

(単位：百万円未満切り捨て)

前中間期 (2021年4月1日～2021年9月30日)

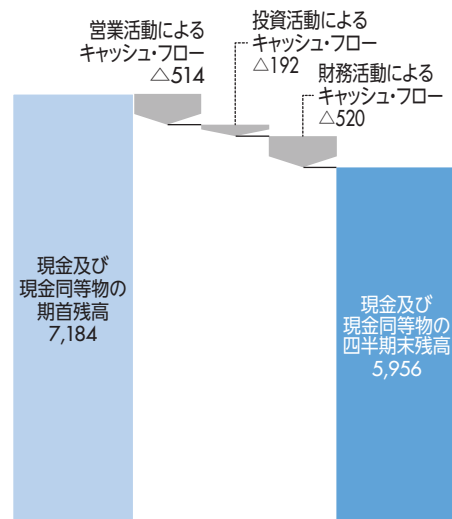
当中間期 (2022年4月1日～2022年9月30日)



## 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円未満切り捨て)

当中間期 (2022年4月1日～2022年9月30日)



■ 連結売上高は、調味料及び機能食品の販売は概ね前年同期と同水準となったものの水産物の販売が伸長したことから、65億92百万円（前年同期比4億92百万円、8.1%増）となりました。利益面は、製造コスト上昇に伴う販売価格の見直しや生産性改善への取組みを行っているものの、足元の更なる原材料価格、燃料動力費の上昇に伴い採算性が悪化したほか、販売費及び一般管理費においても積極的な事業展開を見据えた人材確保に伴う人件費の増加やコロナ禍で削減していた広告宣伝費及び販売促進費の増加の影響等もあり、連結営業利益は1億58百万円（同1億49百万円、48.6%減）となりました。また、連結経常利益は、1億85百万円（同1億55百万円、45.6%減）となったほか、特別利益の投資有価証券売却益が前年同期比4億71百万円減少し、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億6百万円（同4億65百万円、81.3%減）となりました。

■ 当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は59億56百万円となり、前連結会計年度末比12億27百万円減少となりました。

■ 営業活動 減少した資金は5億14百万円（前年同期比8億78百万円減）となりました。内訳としては、仕入債務の増加額3億37百万円、減価償却費2億16百万円、税金等調整前四半期純利益1億88百万円等の増加要因に対し、棚卸資産の増加額4億1百万円、法人税等の支払額3億54百万円、売上債権の増加額3億46百万円等の減少要因があります。

■ 投資活動 減少した資金は1億92百万円（前年同期比3億4百万円減）となりました。内訳としては、有形固定資産の取得による支出2億6百万円等の減少要因があります。

■ 財務活動 減少した資金は5億20百万円（前年同期比4億51百万円減）となりました。内訳としては、自己株式の取得による支出1億80百万円、短期借入金の減少額1億70百万円、配当金の支払額1億66百万円等の減少要因があります。



## ■会社概要 (2022年9月30日現在)

|         |                                                                                                                                                         |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 商 号     | 焼津水産化学工業株式会社                                                                                                                                            |
| 事 業 内 容 | 天然調味料および機能食品の製造販売                                                                                                                                       |
| 資 本 金   | 36億1,764万円                                                                                                                                              |
| 創業年月日   | 1959年5月15日                                                                                                                                              |
| 取 引 銀 行 | 静岡銀行/三井住友信託銀行                                                                                                                                           |
| 事 業 所   |                                                                                                                                                         |
| 静岡本部    | 〒422-8067 静岡県静岡市駿河区南町11番1号<br>静銀・中京銀静岡駅前ビル6F<br>TEL.054-202-6030 FAX.054-202-6031                                                                       |
| 焼津本社    |                                                                                                                                                         |
| 営 業 所   | 東京、静岡、名古屋、大阪、九州                                                                                                                                         |
| 工 場     | 静岡県内3工場 (焼津・団地工場 大東工場 掛川工場)                                                                                                                             |
| 連結子会社   | <b>●マルミフーズ株式会社</b><br>資 本 金 100百万円 当社の議決権比率 100%<br>主な事業内容 マグロ等の水産物の加工・販売<br><b>●UMIウェルネス株式会社</b><br>資 本 金 50百万円 当社の議決権比率 100%<br>主な事業内容 健康食品・化粧品品の通信販売 |

## ■株主メモ

|                   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|-------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 事 業 年 度           | 毎年4月1日から翌年3月31日まで                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 定時株主総会            | 毎年6月下旬                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 株 主 確 定 基 準 日     | (1) 定時株主総会議決権行使株主 3月31日<br>(2) 期末配当金受領株主 3月31日<br>(3) 中間配当金受領株主 9月30日<br>(4) その他必要あるとき あらかじめ公告して定めた日                                                                                                                                                                                                   |
| 単元株式数             | 100株                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 上場金融商品取引所         | 東京証券取引所 スタンダード市場                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 株主名簿管理人           | 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号<br>三井住友信託銀行株式会社                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 同事務取扱所            | (〒168-0063)<br>東京都杉並区和泉二丁目8番4号<br>三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<br>電話番号 (0120) 782-031 [フリーダイヤル]                                                                                                                                                                                                                  |
| 同 取 次 所 告 告 の 方 法 | 三井住友信託銀行株式会社 全国各支店<br>電子公告 <a href="https://www.yskf.jp/ir/koukoku.html">https://www.yskf.jp/ir/koukoku.html</a><br>ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載いたします。                                                                                                                             |
| 株式に関する各種手続きのお申し出先 | (1) 証券会社経由で株式会社証券保管振替機構 (ほふり) に株式がある場合<br><b>▶株主様が口座を開設している証券会社</b><br>(2) 特別口座に株式がある場合<br><b>▶三井住友信託銀行株式会社</b><br>お問い合わせは下記の証券代行部フリーダイヤル<br>またはホームページをご利用ください。<br>フリーダイヤル (0120) 782-031 (9:00-17:00)<br>ホームページ <a href="https://www.smtb.jp/personal/agency">https://www.smtb.jp/personal/agency</a> |

※ 配当金領収証で配当金をお受け取りの株主様は、別紙「配当金口座振込サービスのご案内」をご覧ください。

## ■ウェブサイトのご案内

当社のことをより深く理解していただくとともに、最新情報をタイムリーに提供することを目的に、IR情報や製品検索、研究開発情報、事業内容などをウェブサイトに掲載しています。ぜひご活用ください。



<https://www.yskf.jp/>



▲トップページ



UMIウェルネス  
オンラインショップ



オンラインショップで当社素材を配合した商品がお買い求めいただけます。

## ■IRカレンダー

| 第1四半期                  |                  |     | 第2四半期                     |    |                            |
|------------------------|------------------|-----|---------------------------|----|----------------------------|
| ■5月上旬<br>期末決算発表        |                  |     | ■6月下旬<br>定時株主総会           |    |                            |
| 4月                     | 5月               | 6月  | 7月                        | 8月 | 9月                         |
|                        | 5月下旬 ■<br>株主優待発送 |     |                           |    | 9月末日 ■<br>中間配当金<br>受領株主確定日 |
| ■5月下旬<br>定時株主総会招集ご通知発送 |                  |     |                           |    |                            |
| 第3四半期                  |                  |     | 第4四半期                     |    |                            |
| ■11月上旬<br>第2四半期決算発表    |                  |     | ■2月上旬<br>第3四半期決算発表        |    |                            |
| 10月                    | 11月              | 12月 | 1月                        | 2月 | 3月                         |
|                        |                  |     | 3月末日 ■<br>決算日、期末配当受領株主確定日 |    |                            |

UD  
FONT

VEGETABLE  
OIL INK